SAKU LABO ニュース

Vol.1/No.3

日本女子大学

日本女子大学 人間社会学部 地域と大学によるコラボレーションコミュニティ SAKU LABO ニュースレター

2017 年 日女祭（ひめのさい）開催!! 今年もたくさんの企画を用意してお待ちしております♪

2017 年 10 月 21 日(土)・22 日(日)に日本女子大学西生田キャンパスで日女祭（ひめのさい）が開催されます。私たち SAKU LABO は地域とのコラボ商品「選べる米(マイ)バーガー」とコラボスイーツ「米彦（マイ・プリンス）」「米姫（マイ・プリンセス）」、学生手作りのアクセサリーの販売、そして「We♥多摩区」フォトコンテストの開催など、多くの企画を用意しています！

今年の手作りアクセサリーは「大学生観光まちづくりコンテスト 2017」（詳しくは 3 つ目の記事）で提案した「多摩区×かわいい」と「多摩川×いいね！」という意味を合わせた【TAMA★kawa-ii（たまかわいい）】というブランドを取り入れました。地域の皆様の笑顔が見られるように、毎日、日女祭に向けて活動しています！（天満）

フォトコン開催 ★彡 今年は 3 部門で写真を募集！新たな多摩区を発見！？

多摩区の魅力を発信することを目的とした『第 2 回!!「We♥多摩区」フォトコンテスト』を 10 月の日女祭で開催します。昨年、多くの方からご応募いただいたこのコンテストですが、なんと今回は 3 つの部門『多摩区の風景じまん』・『多摩区の仲間たち』・『多摩区のおもしろスポット』での募集です。

スマホで激写した気軽な作品から一眼レフによる重厚な作品まで、あなたの写真で新たな“多摩区”を発見してみませんか？

ご応募いただいた作品は「日本女子大学・日女祭」で展示し、投票形式のコンテストを行います。入賞者には、日本女子大学オリジナルグッズなどをプレゼント！

詳しい募集要項は サクラボ　フォトコン　検索 でチェック！（郡司）

たくさんのご応募と、みなさまのご来場をお待ちしています！

大学生観光まちづくりコンテスト 2017 に参加！ ～「多摩区愛」が深まった夏休み ～

2017 年 9 月 12 日(火)、高津市民館大ホールにて開催された「大学生観光まちづくりコンテスト 2017 多摩川ステージ」に SAKU LABO から 8 名が参加しました。惜しくも本選への出場はできませんでしたが、ポスターセッション部門に選出され、提案した多摩区を盛り上げる「TAMA くる」プランを発表することができました！

この「TAMA くる」の企画第一弾として、日女祭で多摩区・多摩川をイメージしたアクセサリーの販売を実行しちゃいます！お楽しみに♪

このコンテストへの参加するために、生田緑地や二ヶ領せせらぎ館をはじめとする様々な場所でフィールドワークやヒアリング調査を行いました。多摩区や多摩川の現状を知ることができ、良いところは「もっと PR したい！」、課題を感じたところは「どうしたらより良くなるだろう？」とチームで考える機会となりました。より一層「多摩区愛」が深まったように感じます。

コンテストを通して、地域交流団体 SAKU LABO の一員として、地域活性化について、とことん考えられたことに大きな意義があったと思います。この経験を今後の活動に活かしていきたいです。

ご協力いただいた皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。（森田）

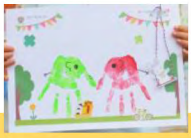
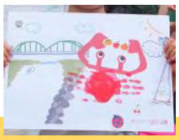
親子で！みんなで！ぺたぺた手形アート♪世界で一つだけの作品ができました！

2017 年 6 月 24 日(土)、生田緑地にて開催された、ピクニックデーに参加しました。ピクニックデーは「生田緑地の新緑と家族や友達、恋人とゆっくりと会話を楽しむ時間を大切にして欲しい」という願いのもと生まれたイベントです。

私たちは大学と地域のコラボ商品である「選べる米(マイ)バーガー」の販売と、親子向けの「世界にひとつだけのぺたぺた手形アート」を企画しました。選べる米バーガーは午前中に完売し、手形アートも小さなお子様から大人の方まで多くの方に参加していただき大好評でした。

子どもたち一人ひとりが小さな手で作ったカニやゾウの手形アートはとてもかわいらしく、参加者みんなの手形で模造紙に描いた大きな木が満開になりました。（茅）

みんなの作品！
かわいく
できたね♪

サクラボ史上初！「エコ☆カップいかだ下り」に参加しました！

2017 年 8 月 5 日(土)に「エコ☆カップいかだ下り」に参加しました。発泡スチロールや学内で集めたペットボトルと竹を使っていかだを作り、多摩川を１キロ下るイベントです。私たちの目標は沈まずに１キロ下ることだったので、丈夫さにこだわって作りました。なんとなく集まった４人でなんとなく準備を進めていたので、いかだが完成したのは当日でした。

出来上がったいかだは頼りなかったのですが、思いが伝わったのか（？）危なげなく１キロ下りきってくれました。惜しくも賞には及びませんでしたが大きな達成感を得るとともに、手伝ってくださった多くの方々に感謝の気持ちでいっぱいでした。敗因は丈夫さにこだわり養生テープを３、４重にし、１番大切な「エコ」という観点を見落としていたことだと思います。

最終的にいかだは解体してなくなってしまいましたが、皆で発泡スチロールを手に徒歩で学校まで運んだことや、のこぎりで竹を切った経験は“思い出”としてずっと心の中に残ると思います。あまりにもアッという間の出来事だったので本当にこのようなイベントに参加したのかという疑問が時々起こりますが、うっすらと残る日焼けのあとが全てを教えてくれます。とても貴重な経験でした。（木村日）

編集後記

４月から新入生もたくさん入ってくれて、にぎやかに活動しています。この SAKU LABO ニュースを作成するにあたり、改めて「前期は盛りだくさんな内容で活動したなあ」と感じました。自ら行動して積極的に活動することで見えてくる世界もあるのだなと最近実感しています。後期も精力的に活動していきますので応援よろしくお願いいたします！

（編集スタッフ一同）

【 編集スタッフ・記事執筆者 】
郡司有加里(文化 3) 小向紗瑛(文化 2) 森田絵美(文化 2) 木村日香(現社 1) 黒澤未来(現社 1) 天満萌実(現社 1) 小林瑞歩(教育 1)

【 情報教育研究室 教職員 】
久東光代 星名由美 川成千景 都留薫 一杉眞知子

【 協力団体・協力店舗 】
生田緑地，NPO 法人多摩川エコミュージアム，川崎市役所，国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所，
大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会，多摩区役所，関精肉店，ベーカリーPolaris，二ヶ領せせらぎ館，縁-YUKARI-（50 音順）

ピクニックタウン多摩区

SAKU LABO
お問合せ：日本女子大学 人間社会学部 心理学科 情報教育研究室
住所：〒214-8565 神奈川県川崎市多摩区西生田 1-1-1
電話：044-952-6792　E-mail：sakulabo@fc.jwu.ac.jp
URL： http://mcn-www.jwu.ac.jp/~sakulabo/
日本女子大学